

鎮魂と復興のきずな

—東日本大震災と民俗芸能—



東日本大震災による大打撃の中、人々は早い時期から民俗芸能の復興に力を寄せ、期待をしてきました。それは死者と遺族の関係を正常化し、日常を取り戻すための心の復興でもあったのです。今回の府民講座では、東北に鹿の角を贈るプロジェクトを立ち上げ、伝統の継承に力を尽くされている林勲男さんに、民俗芸能が人々をつなぐきずなとして、震災からの復興に果たしている役割について、お話をいただきます。

講師:林 勲男 さん (国立民族学博物館准教授)

場所:大阪府立中央図書館 ライティホール

日時:平成26年3月1日(土) 14時30分~16時

受講料:500円

定員:380人

関連資料展示:「歴史地震に学ぶ震災と復興展」

展示期間:平成26年1月10日~3月12日

展示場所:当館1階 企画展示エリア